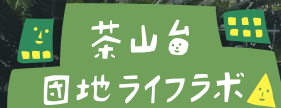


第1回

「ヘルスケアと団地」について考える 茶山台リビングラボ

※リビングラボとは
まちの主役である住民が主体となって、暮らしを豊かにするためのサービスやモノを生みだしたり、より良いものにしていく活動です。



団地ライフラボat茶山台は、社会的孤立を生み出さない、
地域の声・困りごとをみんなのアイデアで解決する関係づくりをすることで
「日本一多様な幸せが実現できる団地」をめざして活動しています。

そこで、「ヘルスケア」※をテーマにおき、住民と対話しながら、実証実験（B to Cの
事業の検証）に取り組んでいただける企業を募集しています。
今後は協力していただけるステークホルダーの皆様とプラットフォームを立ち上
げていきたいと考えています。

※「社会的孤立」はすべての世代の健康に悪影響を及ぼすと言われており、「社会的処方」と言われる人と人のつながりを用いて「孤独・孤立」の
ような問題を解消し、人を元気にする仕組みを考える取り組みを私たちは「ヘルスケア」と呼んでいます。

ぜひ、ご参加ください。



【団地再生】築50年超でも「入居率93%以上」の団地
5年連続で入居率上昇の裏に“再生”の仕掛け
（MBSテレビ「よんチャンTV」内「特集」より）

2025.1.9 Thu.

9:30-12:00

公社茶山台団地24棟集会所

堺市南区茶山台2丁1番24棟

第1部 大阪府住宅供給公社
「茶山台団地」再生プロジェクトについて

第2部 ダイアログ
「ヘルスケアと団地」について

- 主催：特定非営利活動法人団地ライフラボat茶山台
特定非営利活動法人SEIN
- 協力：公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団

メインファシリテーター

影山 貴大

松戸市、鎌ヶ谷市等にてNPO支援
センターのコーディネーターを歴任。
2014年にまちづくりのコーディネート業
務を行う合同会社J-doc companyを設立、代表社員に就任。
着々のまちづくりプロジェクトのファシリテーションや
コーディネーションを行う。



ワークショップの内容

経営戦略の模索のために開発されたLEGO® Serious Play®
メソッドと教材を活用したワークショップを用いて、対話
を通じて茶山台に関わってくださる皆さんの考えを可視化
していきます。

WEBお申し込み

- 応募締め切り：1月6日
- 定員：20名

お問合せ先

info@danchi.life

080-5842-9894

（団地ライフラボat茶山台事務局）

- 氏名 ●メールアドレスまたは電話番号
- お問合せ内容

